

平成28年4月19日に産業建設委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

・雇用に関する助成の見直しについて

～内容～

雇用に関する助成の見直しについて、当局から説明があり、調査を行いました。

～質疑～

問：既存の誘致企業が新たに雇用する場合は、対象になるのか。

答：企業立地奨励金と大規模工場等立地促進補助金に該当する既存企業であれば補助対象になる。例えば既存企業で大規模な投資を行った場合、それに伴う雇用が10人以上である場合には今回の改正の対象になる。

問：今年度、来年度で企業誘致の見込みはどうか。また、財源はどうか。

答：来年度末までに1件程度を考えている。財源は一般財源である。

問：一般財源なのに、県内正規雇用に対して補助対象になっているのはなぜか。

答：県の要綱に沿ったもので、基準が県内である。

・岡山ハイブリッドメガ生産団地構想推進事業について

～内容～

1地区につき10ha以上の集団的な農地を改良し、果樹園として活用していく事業について、調査を行いました。

～質疑～

問：荒廃している土地をどのように整備するのか。

答：木材等木々を伐採して整地し、高低をなくしたいと考えている。

問：整備の完了の時期はいつか。

答：3か年での完成を考えている。

・新総社市一般廃棄物最終処分場建設事業の進捗状況について

～内容～

盛り土部の土留め部分をテールアルメ工法により施工するに当たり、掘削して出た土を再利用する予定であることから、土質試験を実施した結果、想定より粘土分が多く強度不足となることから、砕石に変更することについて、当局から説明があり、調査を行いました。

～質疑～

問：予測できなかった理由は何か。

答：設計の段階でボーリングし、土質の状況等を把握して標準設計しているが、標準設計より掘ってみて分かった部分が多々あった。

・ふるさと納税の取組の拡充について

～内容～

個人版ふるさと納税に係る返礼品の拡充と企業版ふるさと納税について、報告を受けました。

～質疑～

問：返礼品については、本市の特産物を主にしていただきたい。

答：本市がPRできるもの、つながりがあるものを選定基準に設けている。